

外国につながるのある発達障害児者と家族への理解と支援

この研修動画シリーズのねらい

近年、日本で生活する外国につながるのあるこどもとその家族が増えています。その中には、発達障害のあるこどもや若者など、日常生活において支援を必要とする方々も含まれています。

この研修動画シリーズでは、こうした方々を支える教育・福祉・保健・医療など、幅広い分野の支援者の皆様に向けて、共通して役立つ基礎知識や、現場で活用できる支援のポイントをわかりやすく紹介します。



1コマあたり
約20～30分構成



全20本の動画と
スライドによる学習プログラム



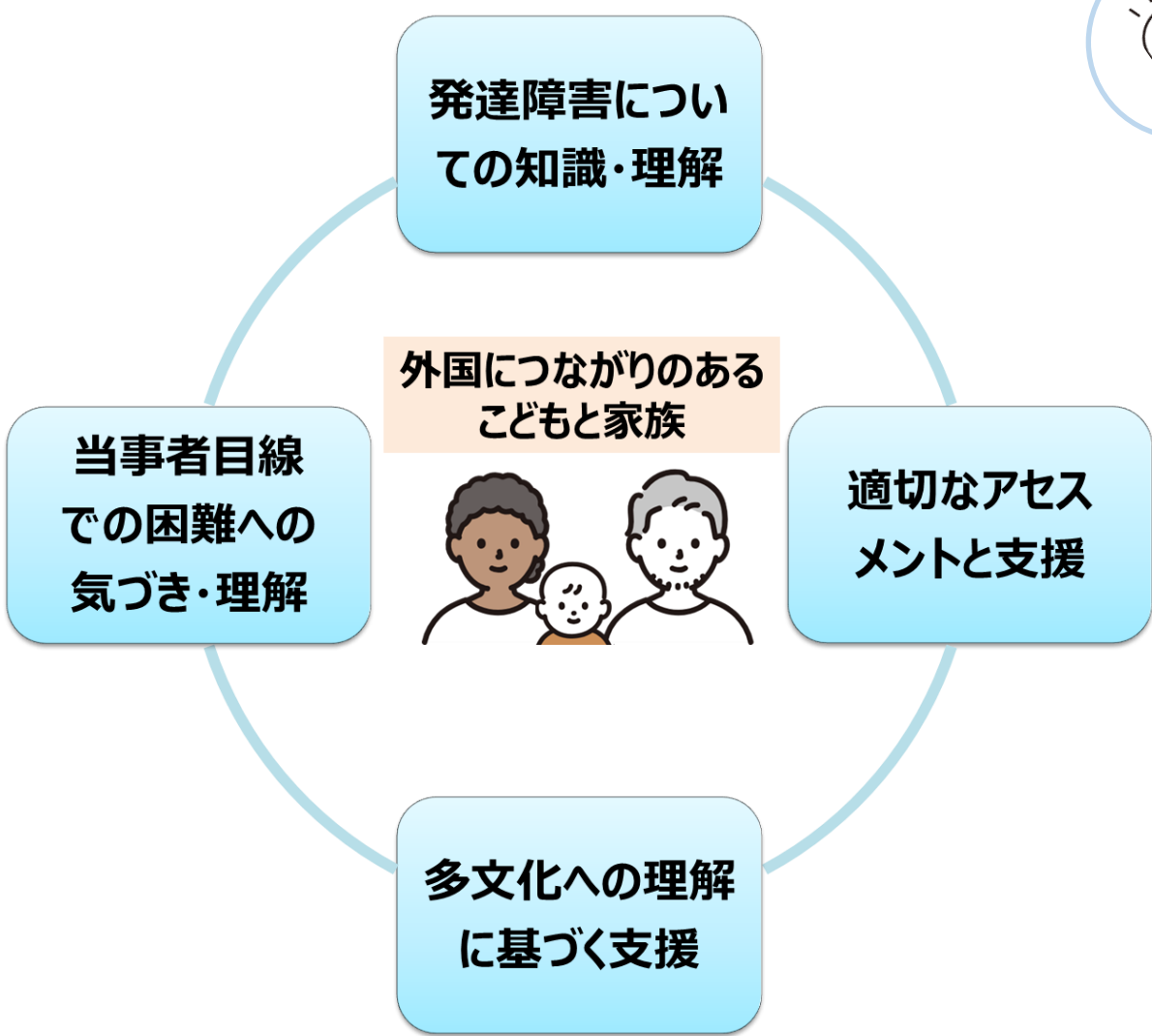
多様な専門的背景を持つ
講師陣が講義を担当

【想定している主な利用者】

- ◆ 教育、福祉、保健・医療分野等の支援者
- ◆ 外国につながるのあるこどもや家族の支援者
- ◆ 行政担当者

※ユーザーの把握のため、視聴時に所属分野をえらんでいただきます。

本研修では、以下の視点からなる研修動画とスライドで、多様な背景を持つこどもや家族への理解を深めます。



たとえば、こんなニーズはありませんか？
きっと役立つヒントが見つかります！



- ✓ “発達障害 × 外国につながるのあるこども” について、知りたい
- ✓ ことばの問題？それとも…？
どう理解すればいいか知りたい
- ✓ 外国につながるのあるこどもや家族への支援について、
基本的な考え方や支援の実際について学びたい
- ✓ アセスメントを実施するときの工夫や留意点を知りたい
- ✓ もっとわかりやすく伝える方法を身につけたい
- ✓ 当事者やご家族のこと、もっと理解したい

※プログラムの詳細は裏面へ



掲載場所

発達障害ナビポータル > 支援機関の方向けページ > 研修コンテンツ集

https://hattatsu.go.jp/supporter/training_video_distribution/fcdd_trainingvideo_series/



二次元コード

【研修動画シリーズ 全体構成】

監修：高橋 脩（豊田市福祉事業団 理事長）

第1部 外国につながるのある発達障害児者と家族への支援の基本
1-①② [前編][後編] 外国につながるのある発達障害の子どもたちとその家族への支援 ―共生社会の形成をめざして―
第2部 発達障害について
2 発達障害の基礎知識 ―自閉スペクトラム症、ADHD、SLDなどの概要―
第3部 外国につながるのある発達障害のこどもたちの現状
3-① 就学前のこどもと家族を支える仕組み ―気づき・出会い・つなぐ支援― 3-② 外国にルーツのある子どもたちの教育分野における現状
第4部 本人・家族の理解と支援の実際
4-① [前編] 相談の入り口：インテーク面接（初回面談）における情報収集 4-② [後編] 外国につながるのある相談者とのインテーク面接の際の留意点 4-③ アセスメント（1）ことばの力の把握方法について 4-④ アセスメント（2）知能・発達のアセスメント 外国につながるのあるこどもたちへの知能・発達検査の活用と留意点 4-⑤ 医療機関における支援 ―児童精神科のみかた― 4-⑥ 医療通訳・通訳支援等の活用の工夫とポイント 4-⑦ [前編] やさしい日本語 基礎編 4-⑧ [後編] やさしい日本語 実践ワーク編
第5部 多文化理解に基づく本人・家族支援
5-① 社会資源の活用と留意点、多機関連携のポイント 5-② 東南アジアの発達障害者・家族支援；政策および実践の現状と課題
第6部 地域や団体での取組実践例
6-① 実践例（1）三重県における外国につながるこどもへの支援の取組 6-② 実践例（2）NPOにおける学習支援の取組
第7部 当事者とその家族について
7-① 外国で発達障害のあるこどもを育て、支援を求めるということ ―言語・文化・制度の壁を越えながら― 7-② 外国につながるのある当事者家族として ―発達支援通訳者として受け止める声とともに―
第8部 まとめ
8 外国につながるのある発達障害の子どもたちとその家族への支援―まとめ―

< 外国につながる発達障害児者への支援に関する情報提供 >

発達障害ナビポータルの特集ページには、このような情報もっています。あわせてご活用ください！

□ 発達障害についてかかれた外国語パンフレット
【就学前用】（25言語）・【学齢期用】（12言語）

□ 発達障害のことを相談できる病院
（外国語での対応ができるところ）一覧リスト



<https://hattatsu.go.jp/special/pamphlet-for-foreign-parents/>

発行

国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部



発達障害情報・支援センター

hattatu-isc@rehab.go.jp

